

令和5年12月21日(木)

あさひの日だまり

NO.31

辰野町立辰野東小学校 文責 片桐

～児童会祭り、みんな楽しめました～

楽しみにしていた児童会祭りです



保健：バイキンばいばいゲーム

割はいろいろですが、どの学年の子どもたちも私の問いかけに顔をほころばせながら嬉しそうに楽しみな気持ちを話してくれました。

当日、お祭りの会場をあちこち見ながら歩いてみました。

緊張しながら当日を迎えようとしていた先日の受付係の児童は、椅子に腰かけ、緊張した面持ちで、背筋を伸ばし入室するグループを迎えていました。「頑張ってるな」と嬉しい気持ちになりました。「すごいじゃん」とほめてあげたい気持ちになりました。

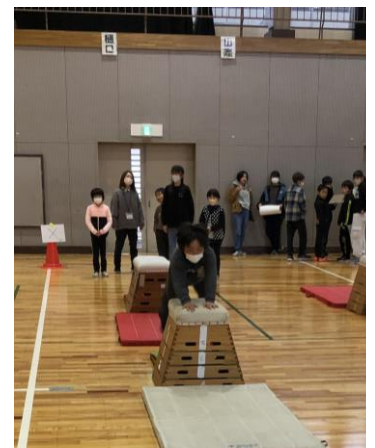
4年生の一人の児童が案内係を一生懸命にやっていました。入室するグループを見落とさないようにしてグループのメンバーをゲームの場所まで案内しています。その姿を傍らで見ている担任の先生が「〇〇君本当に頑張っているね!」と嬉しそうに笑顔で声をかけながらその姿をカメラにおさめてくれていました。そんな先生の姿を目にした児童は誇らしそうに笑顔をほころばせていました。

「先生、このゲームのこの部分ぼくが作ったんだよ。最初に来たグループは点数低かったんだけど、〇〇点も取ったグループがあったんだよ! すごいくない?」といきいきと話してくれる児童がいます。きっと準備に時間をかけて、本番を想像しながら一生懸命にここまで頑張ってくれたのです。その表情から「みんな

先週は「あさひの日だまり」をお休みさせていただきました。ぼやぼやしているうちに時間が過ぎ、気がついたら週末を迎え、いったい何やってるんだろうとふがいない思いのまま一週間を終えてしまいました。年末を迎え少し気が緩んでいます。今週と来週はしっかりしようと心に決めました。

先週の初めにこんな会話を子どもとしました。「校長先生、金曜日の児童会祭りできるかな?」「インフルエンザとかコロナで休んでる人が多いから中止になっちゃうことを心配してるの?」「うん」「楽しみにしてるんだね?」「うん」「大丈夫だよ、今のところ予定通りにやろうと思ってるから、楽しみにしていようね!」

他の子たちはどう思っているのかなと思って何人かに聞いてみました。「楽しみだよ!」「受付なんだよ、緊張しちゃうよ!」みんな楽しみにしているということがわかりました。楽しませる立場、楽しませてもらう立場、学年によって役



スポーツ：ジャンプで答えろ!
スポーツグランプリ

清掃：みんなで協力して、分別マスターの道へ!! 学校自然：作ろう! 自分だけのマツボツツリー

放送：目指せ! 放送時間マスター☆



図書：図書館名探偵になろう



ボランティア：目指せボランティアマスター



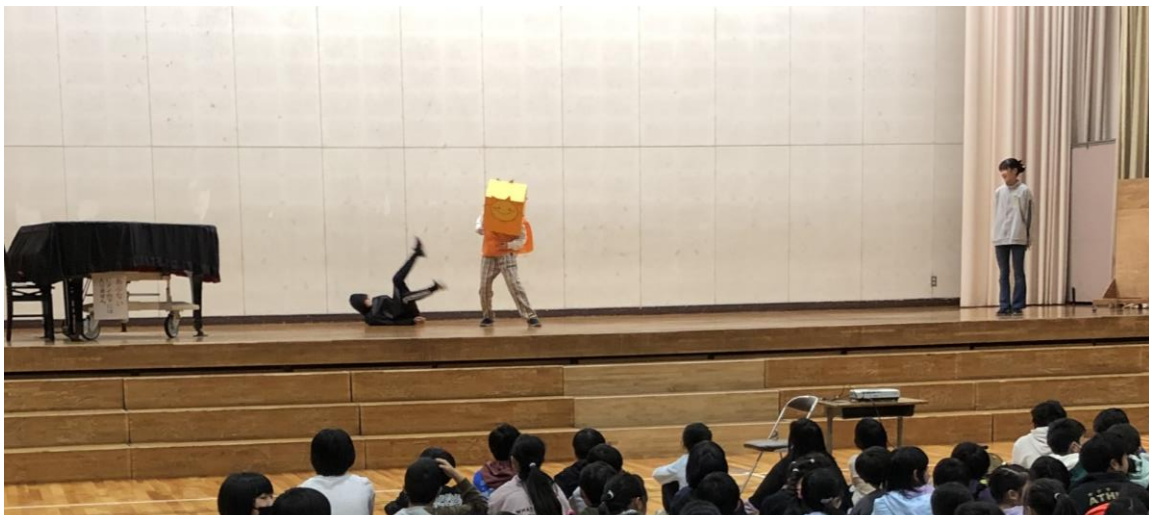
が楽しんでくれているのが嬉しい」という気持ちが手に取るように伝わってきます。6年生が、1年生の手を引きながらゆっくりとグループの先頭を歩いていきます。従う児童たちもそのペースでゆっくりと歩いています。上級生が後輩を思いやり、後輩は上級生を信頼してついていく心持がその様子からわかりました。そんな姿に出会うと思わず足が止まり見入ってしまいます。知らず知らず私の表情も緩みます。

その日の職員連絡会で子どもたちのおかげで心動かされた場面を先生方にお話ししました。「行事っていいですね」とお話ししながら、「行事って子どもたちの素敵な姿をたくさん見つけるチャンスです。ぜひその素敵な姿を子どもたちにお話ししてあげて下さい」とお願い



給食：給食戦隊 片付けレンジャー！！ 代表：よく話し合い、協力しよう！学校ものしり王

をしました。子どもの自分では意識しない行動が実は周囲を喜ばせてくれているということが結構あります。先生方から「すごいね」とか「素敵だね」とか声をかけられることで「あ〜、自分のこういう姿が周囲を喜ばせていたんだ」と自覚します。「じゃあ次からは意識してそう動いてみよう」と思うものです。それは一つの大きな成長です。そんな子どもたちの素敵な姿がたくさん見られた児童会祭りでした。お祭りを計画してくれたこどもたちと先生方に心から感謝いたします。



失われた「たいようくん」を助け出すために各ブースに張ってある暗号をグループのメンバーが協力して探し集めました。各ブースを回り終え体育館に集結した全校生徒のパワーで、無事「たいようくん」は私たちのもとにもどってこられました。